

第2回学校給食シンポジウム

令和2年12月12日(土)

食器についての感想

参加者が食器を手にとって触感や重さを体感するために、樹脂製食器(PEN・ABS)と強化磁器製食器を受付付近に展示しました。参加者の感想は以下のとおりです。

- 重さがかなり違ったので子どもたちが運ぶときに軽くなり負担が減りやすいと思いました。
- 運ぶことを考えると樹脂食器の方が安全だと思います。子どもたちのことを考えても樹脂製の安全面が確認されていれば新食器に取り入れてほしいと思いました。
- 樹脂製の方が軽く、運ぶ子どもたちにも負担が少ないのでよいと思いました。割れた食器でケガをする子もいた。
- 今の強化磁器食器になじみがあるので、パッと見た目樹脂製食器の黄ばんだ色合いが気になります。もちろん、軽さや割れない点では期待がありますが・・・。
- 樹脂製の食器で白いもの(サンプルは薄い黄色だったので)があると料理を置いたときに彩どりがよいのではと思いました。
- 安全を考えると子どもが扱う食器としては樹脂製がよいと思う。強化磁器の重さが気になる。割れると危険。
- 食器が重いのなら少人数学級にして1クラスの人数を減らしてほしい。
- 安全が担保されるのであれば、軽くて割れにくい樹脂食器もありなのかもと思った。よく考えれば、哺乳瓶や離乳食等、赤ちゃんが使う食器類も樹脂製が多いことに気づかされた。
- 軽くて割れないのは素晴らしいと思う。料理(汚れ)が落ちやすいのかが気になる。
- 別府市では長い期間をかけて今の食器の採用に至ったと聞いています。その過程を大事に生かしてほしい。
- 子どもが毎日教室まで運ぶことを考えると軽いものを使用すべきだと思います。
- 環境、状況、ケースに応じて最適なものを選ぶ体験も学校で教える大切な役割だと思います。「大量給食に何が適しているか」を子どもたちに考えてもらうのもアリだと思います。磁器食器は家庭で供される献立に合わせて使うことでよいと思います。子どもの意見を丁寧に聞いていただけることをお願いします。
- 低学年、幼稚園児は樹脂製の方がよいと思う。
- 本来は磁器がいいと思いますが、重さ等を考えると致し方ないと思います。別府なら竹のスプーンなどいかがでしょう。
- 食器は大事に扱わないと壊れるなどを体感させるには磁器の方がよいのかなと思います。重いというデメリットはありますが、食べる時には食器の重み温かさも大事ではないでしょうか。
- 樹脂製食器の方がとてもよい。
- 割れない食器の方が子どもたちも運びやすく持ちやすくいいと思いました。
- 子どもが扱うことを考えると軽くて割れない樹脂製の方が安全安心です。
- 一般で参加しました。調理員の人が想像以上の労力をかけ、真心を込めて作っていることが分かった感動しました。これからの時代は「食育の充実」に向けて変化し、より良い学校給食を目指さなければならないと思いました。
- 樹脂製の方が扱いやすいようです。

